

感性空間の創造

新しい考え方と表現手法を取り入れることで、人間の感性に響く上質空間をめざしました。ドライバーには、使い慣れた書斎のように望む機能に迷わず手が届く便利さを、ゲストには、自らがオーナーにとっていかに大切な存在であるかを実感できる満足を提供します。

革の風合いを生かした上質空間

上質な本革を施したシートに加え、インストルメントパネルやドアライニング、アームレストなど乗員が触れる部位には革の風合いを生かしたソフトパッドを惜しみなく採用し、全席に包み込まれるような安心感をもたらしました。加飾はあくまでも革のやわらかさを際立たせる

アクセントと位置づけながらも、一つひとつを丹念にデザインし細部にわたる質の高さを感じさせています。



シート

フロントシートは、シンプル、かつ、おおらかな造形でゆとりを感じさせながらも、適度なホールド性で乗員との一体感を向上。表皮には、なめらかでしっとりとした風合いの本革を採用し触り心地と上質感を高めました。クッションは、底部の高密度ウレタンと表皮近くワディング層によって心地よさと安心感を兼ね備えた自然な沈み込みを実現。また、ランバーサポートは、従来の機械式からエア式に変更しフィット感を高めています。リアシートは、しっかりと体を支えながらも、乗車中の姿勢変化に柔軟に対応する形状とし、長時間のドライブでも快適に過ごせるようにしました。



センターアームレスト&スリーアクセスコンソール

センターコンソールは、エレクトリックギアセクターの採用によるすっきりとした構成に加え、洗練された加飾づかいで高質感を創出しました。センターアームレストは、ゆとりある大きさとし安心感と上質感を向上。プログレッシブコマンドの操作も腕を置いたまま行えます。コンソールボックスはCDケースが縦置き可能なサイズとし、内部にはACCソケット、USBジャック、HDMI[®]ジャック、AUXジャックを装備。Qi規格対応のスマートフォンなどを置くだけで充電できるワイヤレス充電器も備えました。また、アームレストを左右両側から開閉可能としたうえ、スライドさせればトレイが現れる使いやすい構造としています。



ソフトパッド

ななめステッチ(杉綾)を採用し革の風合いを質高く表現しました。シートと合わせ、空間全体を革の上質感とやわらかさで満たします。

